

復興の都市計画展

～ 廃虚から平和記念都市へ～



●広島復興都市計画図 昭和24年(1949年)



●被爆後の広島 昭和20年(1945年)10月頃 林重男氏撮影/平和記念資料館提供



●現在の広島(上空から広島湾方面を望む)

8月1日～8月12日 **入場無料**

時間 午前9時30分から午後7時まで
(2日(火)・9日(火)はプラザ休館のため、ご覧いただけません。)

場所 広島市まちづくり市民交流プラザ
(4階ギャラリー) 広島市中区袋町6番38号
(場所は裏面の地図をご覧ください。)

広島市

被爆60周年
記念事業

復興の都市計画展

入場無料
展示期間中は土・日曜日
も開催します。

～ 廃虚から平和記念都市へ～

わたしたちが住んでいる広島は、昭和20年(1945年)8月6日に世界で初めて使われた、たった1発の原子爆弾により、多くの人々が亡くなりました。

同時に広島のみは焼け野原になり、「75年間は草木も生えぬ」と言われました。

しかしその後、多くの人々の大変な努力によって広島は見事に立ち直り、現在は「美しい」大都市に成長しています。

広島のみが、焼け野原から生まれ変わる「復興」には、特別な法律や都市計画が大きな役割を果たすとともに、国内外の多くの人からの援助がありました。

この展示では、広島のみがどのようにして復興していったかをパネルや当時の資料などにより紹介します。

● 展示の内容

パネル展示

- ・広島平和記念都市建設法及び復興の都市計画についての紹介及び解説

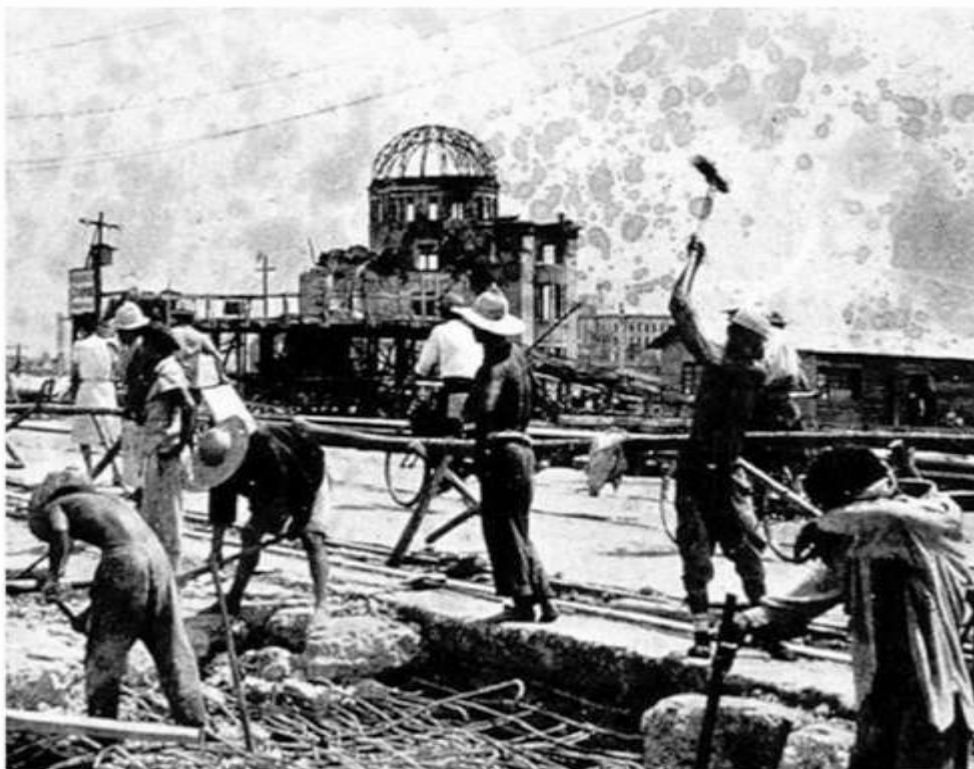
資料展示

- ・広島復興都市計画図
昭和24年(1949年)
- ・広島平和記念都市建設法案(第1次案)
昭和24年(1949年)

※その他にも、関連資料を多数展示しております。

● 手作り講座

広島平和記念都市建設法や広島平和記念都市建設計画の役割、都市復興の状況について、わかりやすく解説した「子ども向けの読本」などを用いて説明する講座を開催します。



相生橋の復旧工事 昭和21年(1946年) 岸本 吉太氏 撮影

展示の一例



広島復興都市計画図
昭和24年(1949年)



広島平和記念都市建設法案
(一次案) 昭和24年(1949年)



住民投票啓発ポスター
昭和24年(1949年)



会場位置図

期間 平成17年8月1日月～12日金

(2日(火)・9日(火)はプラザ休館のため、ご覧いただけません。)

時間 午前9:30～午後7:00

場所 広島市まちづくり市民交流プラザ 4階ギャラリー
広島市中区袋町6番36号

お問合せ先 広島市都市計画局計画調整課
広島市中区国泰寺町1-6-34 TEL(082) 504-2267

入場無料

展示期間中は土・日曜日も開催します。